NEW HOUSING JOURNAL
新住宅ジャーナル
メールマガジン　（2010年8月号　Vol.3）
（発行所）㈱エルエルアイ出版
〒103-0004　東京都中央区東日本橋2-27-4　靴下会館7階
TEL　03-3868-0738　FAX　03-5809-3650
http://www.lli-publishin g.com/

地球樹
ITOCHU KENZAI CHIKYUGI

海（青）と大地（緑）を象徴したロゴ

伊藤忠建材の地球樹シリーズが合計10品目に

伊藤忠建材㈱で2007年から展開している「地球樹（ちきゅうぎ）シリーズ」。地球樹商品は現在10品目だが、今後も商品を増やし、2020年には売上げの10%を地球樹シリーズにすることを目標に掲げている。

①コルク素材のフローリングである**「コルクフローリング」**。計画植林されたコルクの木を伐採することなく定期的（9年毎）に樹皮を剥いで材料とする。気泡が多く含まれるため弾力性が高く転倒の衝撃をやわらげるほか、断熱性能も高い。

②ゴムの木を用いた**「ラバーウッドフローリング」**。ゴム農園で最後の樹液を出し切ったゴムの木（樹齢25年ほど）をフローリングとして使用。これまで燃料として使い、廃材として活用されなかったものをフローリングに再利用。

③北海道産トドマツを100%使用した**「地球樹Mクロス」**（クロス下地用合板）。日本農林規格（JAS）に基づいた針葉樹合板を使用。表面にライナー紙（再生パルプ）を貼っており、シーラー処理することなくクロスを貼れるのが特徴。クーラーの取り付け部や階段、トイレ、洗面所などのネジ保持力を必要とする壁面の下地補強に適している。クロス変色や虫害防止に有効。

④合板でも植林木を中芯偶数層に使用した**「植林木天然複合合板」**

⑤純国産のヒノキ材と杉材を用いた**「ヒノキハイブリッド合板」**（構造用合板）。ヒノキ特有の風合いを持ち、香り豊かで爽快な合板。

⑥植林木である桐集成材を芯材に使用した木製防火扉の**「ユマニテドア」**。逃げ遅れによる被災から住まい手を守る防火設備（20分耐火、国土交通大臣認定）。

⑦蓄光塗料により暗闇でも見える安心な手すりの**「蓄光ナビ」**。電力不要で省エネに配慮。

⑧パインの植林木を使用した省エネ効果の高い木製窓**「ペラサッシ」**。

他にも、⑨**「カメレレ植林木合板」**や、⑩**「FSC-COC認証合板」**がある。

コルクフローリングの主な採用事例は、戸建住宅の子供部屋や洗面所、店舗のキッズスペースなど。耐火20分の木製防火扉なども併せて、今後はグループホームや老健等でも普及を図って行くほか、CASBEEなどの環境性能評価ツールの普及に合わせ、建物のエコレベルを高める製品として提案できるのが特徴だ。

地球樹のHP
http://www.ick.co.jp/chikyugi/

無垢床材

ラバーウッドフローリング

コルク床材

コルクフローリング

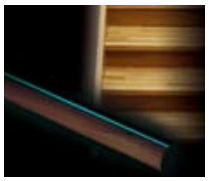
合板

植林木天然木複合合板

構造用合板

ヒノキハイブリッド合板

蓄光手すり



蓄光ナビ

木製防火扉

ユマニテドア

クロス下地用合板

地球樹Mクロス

木製窓・ドアフレーム

ペラサッシ